

質疑応答

【美術・工芸科】を志願するにあたって

後期選抜において、「美術・工芸科」志願者は必ず第1希望に美術・工芸科をお書きください。

また、第2、第3に普通科、商業科をそれぞれ希望しておけば、万が一「美術・工芸科」に合格できなかった場合、部活動で美術の勉強ができますので、志願をお勧めします。

逆に、「普通科」または「商業科」の志願者は、第2志望に「商業科」もしくは「普通科」をお書きください。「美術・工芸科」は授業内容や部活動、進路先も他と全く異なるので、ご注意ください。

Q1 波佐見町の支援事業について教えてください。

本冊子資料P40をご覧ください。

Q2 「志願理由書」に代わるものがありますか。

ありません。

Q3 面接についての質問です。時間、集団か個人、質問数など教えてください。

募集要項をご覧ください。時間と面接人数をご確認ください。前期選抜においては、2月2日の午前中に面接終了予定です。

質問数はお答えできません。

Q4 低学力の生徒への支援はどうなっていますか。

波佐見高校では、生徒一人ひとりを、社会人として通用するような人間として成長させることを、校是としています。そのための指導をしています。また、商業科では1クラスを能力別に分けて、教員複数で対応するなどしています。

Q5 大学への推薦枠はどのくらいありますか。

進路指導部よりお答えします。

Q6 波佐見高校のPRできるところを教えてください。

Q7

Q8

過去の質疑応答(抜粋)

Q) 美工科のみ希望しているが、第1希望のみ記入でも構わないか。

A) 普通科や商業科でも部活動(美術系)で頑張れるので、第2希望や第3希望を書いておくことをお勧めします。

Q) 野球部に進学先はあるのか。

A) 「長崎国際大学」「日本文理大学」「西日本工業大学」などに進学しています。

Q) 美術・工芸科の学費は他の学科より高いが、なぜか。

A) つなぎ服の費用、画材の費用、県展見学会入場料など、美術・工芸科の授業をする上で、費用がかかるからです。

Q) 配慮が必要な生徒には「志願者名簿」の備考欄に、その旨を記載とあるが、どの程度まで書けば良いのか。

A) 副申書を添付した場合は、備考欄に「副申書あり」と記入してください。

Q) 入試の合格ラインは公表できるか。

A) 合格ラインを公表することはできません。

Q) 美工科を希望しているが、実技試験は前期選抜のみで、後期選抜では実施しないのか。

A) 後期選抜では実施いたしません。